



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 セントラルスポーツ株式会社

コード番号 4801 URL <http://www.central.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 聖治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 刀禰 精之 TEL 03-5543-1803

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	38,346	6.9	2,243	11.9	1,924	13.2	1,085	14.1
26年3月期第3四半期	35,881	1.4	2,004	△9.5	1,699	△11.8	951	△8.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,116百万円 (9.2%) 26年3月期第3四半期 1,022百万円 (△0.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	94.68	—
26年3月期第3四半期	83.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	41,268	16,547	40.1	1,442.13
26年3月期	40,861	15,831	38.7	1,379.90

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 16,535百万円 26年3月期 15,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
27年3月期	—	17.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,200	5.9	2,970	11.8	2,580	13.3	1,330	10.1	116.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	11,466,300株	26年3月期	11,466,300株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	398株	26年3月期	398株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	11,465,902株	26年3月期3Q	11,465,902株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が見られたものの、政府による経済政策や金融緩和の効果により、円安、株高へと転じ、輸出の持ち直し等を背景に企業収益が改善して、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当フィットネス業界におきましては、子どもの習い事ニーズの高まりやシニア世代を中心とした健康志向の高まりを背景に、業界全体としては緩やかな好転の兆しが見られたものの、安価で気軽な中小型店の出店強化などによる企業間競争激化の傾向が見られました。

このような環境の中、当社グループは『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』という経営理念のもと、地域に愛されるクラブづくりに努めてまいりました。

店舗数の状況につきましては、4月より業務受託4店舗の運営を開始し、9月には、「セントラルウェルネスクラブ京成小岩」（東京都葛飾区）をオープンいたしました。また、女性専用HOTスタジオ「スタジオヨガピス」を10月に3店舗（稲毛海岸店・越谷店・八王子店）、12月に1店舗（灘店）をオープンし、更に10月には当社として初となる24時間営業のフィットネスジム1号店「ジムセントラル24神田」、11月にはマシンジムとHOTスタジオを備えた「セントラルスポーツ ジムスタ飯田橋サクラテラス」をオープンし、小型店新業態の出店を強化してまいりました。12月には東京23区としては初となる介護予防専門施設「港区立介護予防総合センター」の受託をスタートし、介護予防プログラムの新たな開発・提供を行うとともに、人材の研修拠点としての役割を担っております。この結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、直営124店舗、業務受託66店舗、その他業態16店舗の合計206店舗となりました。

会員動向につきましては、フィットネス会員、スクール会員とも前年を上回る水準で推移しております。

店舗運営につきましては、10月より「ダンスWAVE」「レスラートレーニング」を含む計5本のスタジオプログラムと、マシンジムエリアの活性化を狙ったジムスモールグループエクササイズ「みんなで筋膜ほぐし」を含む計3本のジムプログラムを導入するなど、新たなプログラムやサービスを開発することでお客様満足度の向上、継続率の向上を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は38,346百万円（前年同期比6.9%増）、経常利益1,924百万円（前年同期比13.2%増）、四半期純利益は1,085百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ407百万円増加し、41,268百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が924百万円増加し、有形固定資産が409百万円、無形固定資産が115百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、307百万円減少し、24,721百万円となりました。その主な要因は、借入金金が125百万円、賞与引当金が179百万円、前受金が421百万円減少し、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が403百万円増加したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ715百万円増加し、16,547百万円となりました。この結果、自己資本比率は、40.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、本資料公開時点において、平成26年5月13日の決算短信で発表しました通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,483,228	5,408,103
受取手形及び売掛金	836,616	810,682
商品	209,248	233,755
貯蔵品	53,136	59,895
その他	1,588,178	1,475,758
貸倒引当金	△1,592	△1,523
流動資産合計	7,168,815	7,986,672
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,718,741	27,212,387
工具、器具及び備品	4,689,779	4,723,515
土地	7,210,528	7,224,241
リース資産	4,773,835	4,739,243
その他	95,878	46,246
減価償却累計額	△23,205,016	△24,071,481
有形固定資産合計	20,283,746	19,874,152
無形固定資産	693,559	578,499
投資その他の資産		
敷金及び保証金	11,158,808	11,195,452
その他	1,606,582	1,685,038
貸倒引当金	△50,175	△50,898
投資その他の資産合計	12,715,214	12,829,592
固定資産合計	33,692,521	33,282,244
資産合計	40,861,336	41,268,917

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	207,444	186,382
1年内返済予定の長期借入金	3,850,336	3,680,920
賞与引当金	562,461	383,193
役員賞与引当金	43,240	35,250
前受金	2,949,535	2,528,015
その他	4,195,927	4,729,325
流動負債合計	11,808,944	11,543,087
固定負債		
長期借入金	7,427,712	7,471,355
リース債務	3,897,472	3,767,664
退職給付に係る負債	92,675	94,596
資産除去債務	1,153,314	1,183,849
その他	649,411	661,281
固定負債合計	13,220,585	13,178,747
負債合計	25,029,529	24,721,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,170	2,261,170
資本剰余金	2,273,042	2,273,042
利益剰余金	11,322,021	12,006,260
自己株式	△471	△471
株主資本合計	15,855,762	16,540,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,112	17,415
為替換算調整勘定	△44,077	△22,129
その他の包括利益累計額合計	△33,964	△4,713
少数株主持分	10,008	11,794
純資産合計	15,831,806	16,547,082
負債純資産合計	40,861,336	41,268,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	35,881,136	38,346,924
売上原価	31,698,052	33,831,910
売上総利益	4,183,084	4,515,013
販売費及び一般管理費	2,178,926	2,271,603
営業利益	2,004,157	2,243,410
営業外収益		
補助金収入	13,589	10,848
保険配当金	10,521	20,298
その他	79,498	29,936
営業外収益合計	103,608	61,083
営業外費用		
支払利息	402,564	375,101
その他	5,393	5,077
営業外費用合計	407,958	380,178
経常利益	1,699,807	1,924,314
特別損失		
店舗閉鎖損失	2,346	—
減損損失	70,113	152,621
特別損失合計	72,459	152,621
税金等調整前四半期純利益	1,627,348	1,771,693
法人税、住民税及び事業税	827,865	675,907
法人税等調整額	△152,483	8,454
法人税等合計	675,381	684,361
少数株主損益調整前四半期純利益	951,966	1,087,331
少数株主利益	337	1,785
四半期純利益	951,629	1,085,545

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	951,966	1,087,331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,731	7,302
為替換算調整勘定	65,805	21,948
その他の包括利益合計	70,536	29,251
四半期包括利益	1,022,503	1,116,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,022,166	1,114,797
少数株主に係る四半期包括利益	337	1,785

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。